

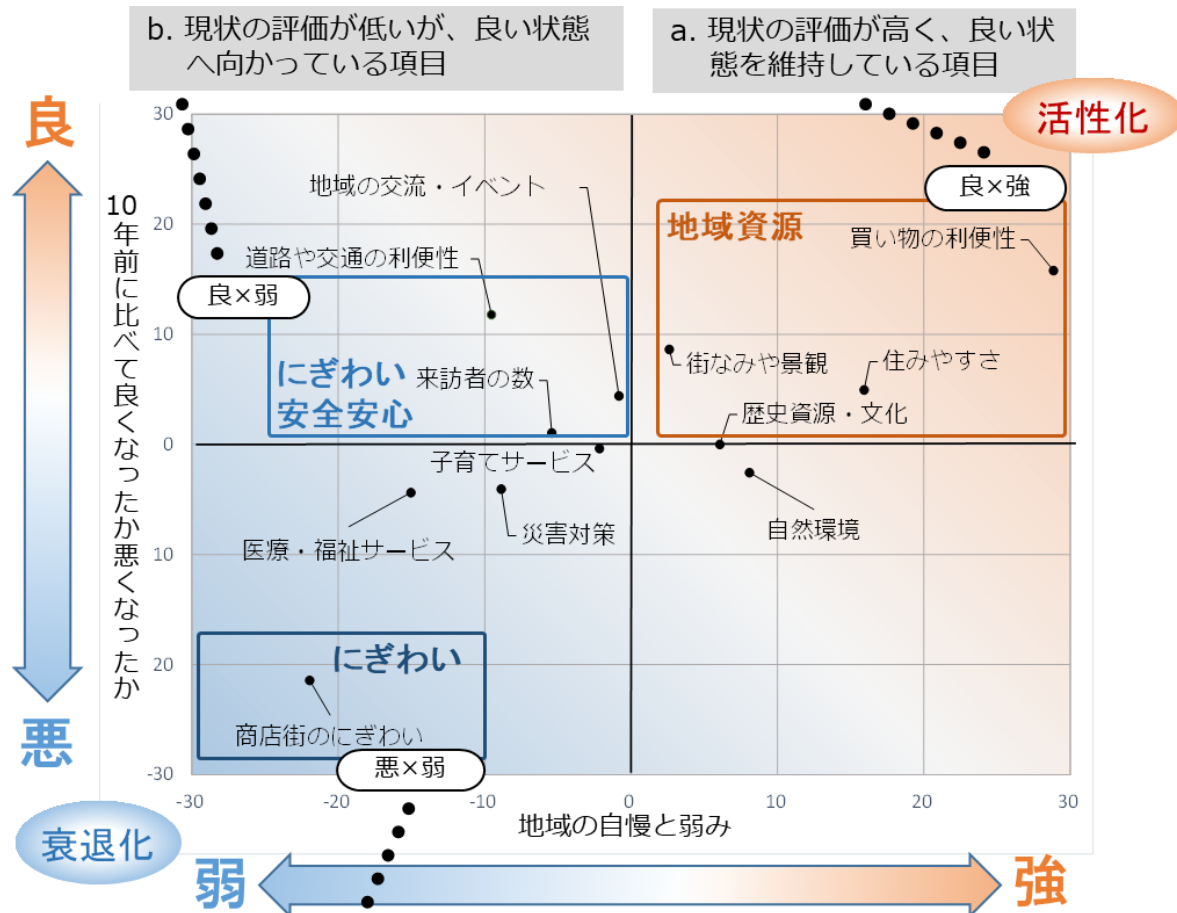
■長池駅南側周辺整備の目的

JR長池駅南側周辺については、平成7年度に長池駅周辺整備基本構想・基本計画が策定され、国道24号から駅までのアクセス道路や駅前広場を整備する構想があります。しかし、現在は城陽五里五里の丘の南側区域の供用開始や東部丘陵地の開発が進むなど、計画策定時と比べて地域の状況に大きな変化があります。また、駅南側では長池地域の歴史的背景を生かして地域主導型公共事業による府道上狛城陽線のカラー舗装整備など、長池まちづくり協議会と協働で事業を進めて参りました。

この転機に、これからの長池駅南側のあり方について検討し、かつて宿場町であった長池地域の歴史的背景を生かし、ハード面やソフト面の両面から地域の課題の解決、駅利用者や地域住民の利便性向上を図ることを目的とします。

■地域の特徴

- ・荒見田交差点から府道上狛城陽線へ向かう交通量の割合は、国道24号が混雑している時間帯に増加する傾向があります。
- ・長池駅利用者の駅までの移動手段は徒歩または自転車での利用がほとんどであります。
- ・地域資源について、認知度が高いものほど観光資源として活用するべきであるとなりました。
- ・10年後「安全・安心に暮らせるまち」を望む方が7割を超えました。



c. 現状の評価が低く、良くない状態が続いている項目

基本方針(案)

1. 長池の魅力を引き出し にぎわいを創出する
2. 地域住民が安全安心に暮らせるまちづくり
3. 地域資源を活用した取組を推進する

さまざまな人と人が 交流広場や歴史街道から つながり 歴史を感じられる宿場町「長池」

1. 長池の魅力を引き出し にぎわいを創出する

※写真はイメージです

例えば…

- ・人々が集まり、交流できる広場を整備することでにぎわいの中心となる拠点をつくります。
- ・民間活力による柔軟な発想や企画力を取り入れることで、にぎわいの創出を図ります。



JR長池駅 「おこしやして長池へ」

2. 地域住民が安全安心に暮らせるまちづくり

例えば…

- ・地域住民が安全に通行できる歩行空間を確保します。
- ・災害時に一時利用できる施設を備えた空間を整備します。

3. 地域資源を活用した取組を推進する

例えば…

- ・地域資源を活用し、駅周辺に歴史的なイメージの定着や長池の認知度向上を図ります。
- ・地域住民などが長池の魅力を発信することのできる場をつくります。



府道上狛城陽線 道路の美装化